

第3回

裾野中学校区地域意見交換会



とき：平成27年10月9日
ところ：裾野中学校視聴覚室

裾野中学校区での主な意見を紹介します。

教員の増員ができないのであれば、免許教科外の指導の解消のためにICTを活用し、テレビ会議システムを実施してほしい。



テレビ会議システムを活用した授業は、モデル的に常盤野中学校と他の中学校との間で、これから実践的研究を始めていきます。

小中一貫教育により勉強面がカバーできても、部活動での制限は解消できないので、中学校区再編も考えるべきかと思います。



地域を大切にして学校を残したいという考え方と、教育活動などを考慮し、集団活動を確保するために学校を統合するという考え方もあると思います。中学校区再編については、さらに地域の皆さんのお意見を伺いたいと考えています。

小、中、高と段階的に規模が大きくなる方が良いです。小学校は裾野小学校に統合したので、裾野中学校も統合して規模を大きくした方が良いと思います。



統合して通学距離が伸びることで制限が生じることなどが考えられます。中学校の統合については地域の皆さんと話し合っていきたいと考えています。

最低でも受験科目の教科の先生は配置してほしいです。



県や市の加配(教員定数に上乗せして配置する非常勤教員)により134名増加し、現状では五教科の教員を確保しています。今後も五教科の教員の確保に努めています。

